

製品名: EAAT1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86984**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:500,ICC/IF 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW:60 kDa; Observed MW:60 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---------------------------|
| 遺伝子名 | EAAT1 |
| 別名 | EA6; EAAT1; GLAST; GLAST1 |
| 遺伝子ID | 6507 |
| SwissProt ID | P43003 |
| 免疫原 | ヒト EAAT1 の合成ペプチド |

背景

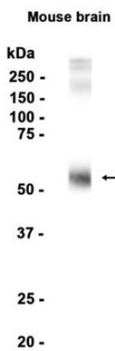
この遺伝子は、高親和性グルタミン酸トランスポーターファミリーに属するタンパク質をコードする。この遺伝子は、中枢神経系に

おける興奮性神経伝達の終結に機能する。変異はエピソード性運動失調症 6 型と関連している。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2014 年 2 月]

研究分野

-

画像データ



EAAT1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。